

止防 協万

本防 引止 万引 防協

万引に関する10の誤解

「万引防止システムハンドブック」より

日本万引防止システム協会（JAS）山村秀徳会長は「万引防止システムハンドブック（第4版）を発行する中で「万引に関する10の誤解」と題するQ&Aを紹介している。高橋秀の万引犯罪が増加するなか、大層な社会問題にまで発展している万引に關して正しい認識を確立した上で対応を進めたいと求められている。警察官・関係者の誤解にたいして、本欄では「万引防止犯罪」を解説している。

Q1 万引は軽犯罪ですか？
A1 万引はあくまで一般的な犯罪です。刑法第236条第2項に於て、盗品の価値が10年以上の懲役または50万円以上の罰金の適用を受ける罪です。

Q2 万引の横行は抑制している、万引は減っているのか？
A2 万引は横行しているか否かは、統計上のデータから判断することが困難です。

Q3 万引防止システムは、効果があるのか？
A3 万引防止システムは、効果が期待されていますが、あくまで犯罪の抑止に寄与するものであり、万引を根絶するものではありません。

Q4 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A4 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

Q5 少年万引は特に問題が多いのでしょうか？
A5 少年万引は、近年増加傾向にあり、社会問題として認識されています。警察官・関係者の誤解は、少年万引の抑止に寄与しない可能性があります。

Q6 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A6 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

刑法犯認知件数及び窃盗（万引）認知件数

区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
刑法犯認知数総数	2,443,470	2,735,612	2,853,739	2,790,135	2,562,767	2,269,293	2,051,229	1,908,036	1,818,023	1,703,044	1,585,856	1,480,765
万引き認知件数	112,559	126,110	140,002	146,308	156,020	153,972	147,113	141,915	145,428	149,892	148,371	141,562
万引きの割合	4.6%	4.6%	4.9%	5.2%	6.2%	6.8%	7.2%	7.4%	8.0%	8.8%	9.4%	9.6%

（警察庁統計データより）

関心を有する警察に通報した。これは万引抑止の効果を得る上で必要とされている。また、このように万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

Q7 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A7 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

Q8 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A8 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

Q9 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A9 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

Q10 万引防止システムは、どのような効果が期待されていますか？
A10 万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。

万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。また、このように万引防止システムは、万引の発生を抑制し、被害者の被害額を軽減し、警察の捜査負担を軽減する効果が期待されています。